

2020年5月発行

MATSU-KO

マツコープレス

PRESS Vol.26

衝撃!!日本初のチンチン電車は京都から出発した! の巻



所蔵:京都市歴史資料館



岡崎公園内に設置された「チンチン電車」

エピソード その1

「路面電車って何？」

通称「チンチン電車」と言えば、昭和世代前の方々にはとても懐かしく、京都での観光や通勤、通学でお世話になったのではないのでしょうか。

路面電車と普通の電車との違いは、機械的な構造よりも乗降に関することが主となります。道路面にレールを敷いているため、駅が小さくて済み、歩道から乗り降りでき、元々普通の電車よりも短い距離を運行しているため、駅の間隔が短いのも特徴の一つです。

エピソード その2

日本最初の路面電車がどうして京都に？

京都で路面電車が走るようになったのは、そもそも明治天皇が東京へ遷都してしまい、その周りにいた公家や政府機関などをはじめとした多くの人がいなくなってしまう。これでは町自体が疲弊し兼ねません。

そこで経済再生戦略の一環として1895年の2月1日に東洞院塩小路から約6km南の伏見区油掛通京都間に京都電気鉄道株式会社(通称 京電)が路面電車、いわゆる「チンチン電車」を開業しました。

当初、伏見線以外にも路線を次々開業した京電でしたが、強力なライバルが現れました。1912年、道路拡幅など総合交通体系の整備に合わせて市電が開業したのです。京電は経営努力を重ねましたが、結局6年間の競合の末、市電に買収されました。



京都市電 京都駅にて(昭和48年)



我国に於ける電気鉄道事業発祥の地(伏見区下油掛町)



京都市電と京都国立博物館(昭和49年頃)



電気鉄道事業発祥地(下京区塩小路)

エピソード その3

チンチン電車の隆盛

京都市電網は時と共に拡大していきました。1960年代半ばまでには、総延長70キロを超える路線となり、金閣寺、銀閣寺、京都御所、二条城、清水寺などの主要な観光名所が全て結ばれ、旅客数は1965年に年間で2億1000万人を超えていました。

当社は、多くの職人さんにさまざまな作業をお願いしています。
今回は、その中から選りすぐり!!の職人さんをご紹介します。

杭頭補強筋・フレア溶接工事
基礎セコフォーム工事
吉岡 廣光さん



- クラウンパイルアンカー工法施工技術者
- アーク溶接
- NCP施工技術者
- ガス溶接
- 半自動溶接 (JIS)
- 自動研削と石
- 鉄筋溶接継手工法
- スタッド溶接

インタビュー

Q: 現場に入る時心掛けている事は?
吉岡: 迅速な対応と現場とのコミュニケーションを取る事ですね。そして安全と品質は、常に気に掛けています。

Q: 今と昔の現場で違うと感じる事は?又、変わっていない所は?
吉岡: どの現場も安全面が充実している事ですね。

Q: 最近、現場で困っている事は?
吉岡: 外国人実習生の受け入れです。スポット工事になると書類等を出していても手続きに時間が掛かり、その現場に入れないまま工事が完了してしまう事もあります。もっと簡易的な手続きが出来ないでしょうかね。

Q: 愛用している道具・工具・メーカーはありますか?
吉岡: メーカーとしては、HITACHIやパナソニックが気に入っています。

Q: 勝負飯は何ですか?
吉岡: やっぱり焼肉かな。パワーつきますよね(笑)。

Q: 休憩時は何を飲んでいますか?
吉岡: ブラックコーヒーです。

Q: この仕事に就こうと思ったきっかけは?
吉岡: 汗を流して働こうと思ったからです。収入面も考えたかな(笑)。

Q: もし今の仕事についていなかったらどんな仕事についていたと思いますか?
吉岡: 不動産・金融関係かスポーツ関係の仕事ですね。



外構フェンス工事
山崎 信博さん



- 足場の組立等作業従事者
- 自由研削と石

インタビュー

Q: 現場に入る時心掛けている事は?
山崎: もちろん常に安全と品質を求めています。

Q: 今と昔の現場で違うと感じる事は?又、変わっていない所は?
山崎: 安全面への意識が高くなった事ですね。

Q: 最近、現場で困っている事は?
山崎: 特にありません。仕事が無くてフェンス工事が出来ない時ぐらい(笑)。

Q: 愛用している道具・工具・メーカーはありますか?
山崎: マキタのインパクトドライバーです。

Q: 勝負飯は何ですか?
山崎: 嫁の飯に限る!!

Q: 休憩時は何を飲んでいますか?
山崎: コーヒー。たまにイチゴオレ、バナナオレも飲むよ。

Q: この仕事に就こうと思ったきっかけは?
山崎: 親類がフェンス工事に携わっていたから。



打ち継ぎレベルアングル工事
梅谷 勝さん



- アーク溶接
- 自由研削と石
- ガス溶接
- 高所作業者
- 玉掛け

インタビュー

Q: 現場に入る時心掛けている事は?
梅谷: もちろん安全第一!です。

Q: 今と昔の現場で違うと感じる事は?又、変わっていない所は?
梅谷: 現場内のルールが増えた事ですね。

Q: 愛用している道具・工具・メーカーはありますか?
梅谷: 道具を選ぶ事はしないが、使い易いものが良いね。

Q: 勝負飯は何ですか?
梅谷: 特に無し。毎日が勝負(笑)。

Q: 休憩時は何を飲んでいますか?
梅谷: ブラックコーヒーですね。

Q: もし今の仕事についていなかったらどんな仕事についていたと思いますか?
梅谷: 考えられない。今の仕事が一番です。



番外編

グループ会社: 阿和建設工業 (株)
法面工 現場代理人
小林 冴香さん



- 一級土木施工管理技士
- 一級建築施工管理技士
- 一級管工事施工管理技士

インタビュー

Q: 現場に入る時心掛けている事は?
小林: 安全面に気を付ける事と元気に声を掛けコミュニケーションがとれるよう心がけています。

Q: 今と昔の現場で違うと感じる事は?又、変わっていない所は?
小林: 10年ほど前に比べると各工種ともデジタル化が進んでいる事、又、建設業界への女性進出が増加していると思います。改善及び進歩はあるものの、建設工事は天候に左右される所が変わっていないです。

Q: 最近、現場で困っている事は?
小林: 人材不足ですね。今はどこの会社もどの業種もそうですけど、若い子が入ればいいなあと思います。

Q: 愛用している道具・工具・メーカーはありますか?
小林: 特にないです。

Q: 勝負飯は何ですか?
小林: 勝負飯というほどのものはないですが...パスタは大好きです(笑)。

Q: 休憩時は何を飲んでいますか?
小林: お茶・コーヒー、たまに炭酸。

Q: 何故、現場管理の道に進まれたのですか?
小林: 以前勤めていたのが建築会社で、そこでは、建築・土木・管工事とすべての工事をしてたんですね。入社当初は、事務仕事を主にしながら、工事書類を少しずつ覚えだしたのが始まりでした。建物ができたり、道ができたりしていくのを見るのが好きな自分に気づき、どうせなら資格を取って役に立ちたいと思いました。



霧囲気を壊さない屋外用エアコン
アウタータワー



1. 快適な屋外空間を創造
前後左右の4方向に大風量で冷風を吹き出し、本体から約3m先まで快適な空間をつくります。
2. 場所を選ばない設置が可能
室内機と室外機が一体となっているため、冷媒配管工事が不要。(排水は、本体下部のドレインホースより)
3. 屋外で目立たないシンプルデザイン
タワー型の形状を採用し、屋外の開放的な雰囲気と調和。

雨の日でも大丈夫!!
梅雨対策にもテント



ヨーロッパ製
引く台車
ベンバギー



これからは、たっぷりと冷凍保管
冷凍ストッカー (横型) 200L



ミスト扇風



このほかにもお役立ち商品を取り揃えております。詳しくは弊社HPをご覧ください。

<https://www.matsu-ko.co.jp>



京都が市電を廃止した理由

しかし、日本高度経済成長で京都市の都市化も進み、1970年までに京都市の人口は140万人を突破、それによって市電も3つの大きな影響を受けることになり、1978年に全線廃止となります。

1つ目の理由は自家用車の所有が1965年の14万台から1980年には38万台と3倍近くに増えたことです。交通渋滞によって市電が遅れるようになった結果、乗客数と収益性が減少しました。

2つ目が、京都で「人口のドーナツ化現象」、つまり中心市街地の人口が減少し、郊外の人口が増加する現象が起きました。これに対応するため京都市は郊外にバス網を整備することにしたのです。

3つ目は、京都市による地下鉄網の開発です。1981年には南北を結ぶ烏丸線の最初の区間が開業しました。ただ市電が廃止されるまでの数年間にわたって、廃止に反対する一般市民の強い声もあったようです。

現在では、電気鉄道事業発祥の記念碑が京都市伏見区と下京区塩小路に、そして初期の市電が平安神宮内、また岡崎公園内にも懐かしい市電が保存され、京の町の発展を静かに見つめています。

※参考文献：京都市情報館(京都市HPより)
Newsweek 日本版HP
BUSHOO!JAPAN HP



廃止直前の京都市電(昭和53年)



ひっそりと佇む 日本最古の電車(平安神宮内)

MATSU-KO 支店のご案内

弊社には、近畿一円にさまざまな個性的な支店がございます。今回は、京都に因んで北近畿支店と京都支店をご紹介します。



京都支店

〒612-8296 京都府京都市伏見区横大路柿ノ本17-1
TEL:075-611-7533(代表)
FAX:075-611-3535

弊社京都支店は宇治川と桂川に囲まれており、近くには京都競馬場や千本鳥居で知られる伏見稲荷大社があり、また酒蔵の多い酒処としても有名です。こちらには現在、営業3名と顧客サポート1名の計4名が在籍しています。

商材として、建築・土木に必要な不可欠な小型機械、保安用品、オリジナル照明といったレンタル品も充実させております。

また緊急災害用として大型土のう、ブルーシート、土のう袋を常時在庫しておりますので、建築・土木等でお困りの際は是非お問い合わせ、またはご来店をお待ちしております。



京都支店のスタッフ

弊社北近畿支店は、京都府の北部に位置する、福知山市にあります。ここは、現在NHKの大河ドラマ「麒麟がくる」で主人公の明智光秀が築城した福知山城が有名です。

京都府の北部及び兵庫県の一部(丹波市、丹波篠山市、西脇市など)をエリアとして、営業7名、顧客サポート2名、機械整備及びサービス1名。年齢も20代～60代と幅広く、個性豊かなメンバーで日々頑張っております。神戸本社、大阪本店に次いで3番目に人数の多い店になります。



北近畿支店の事務所内の様子

人数が多い分、日々いろいろな問題も発生しますが、なんでも言い合える和気藹々とした雰囲気の店です。

これからもお客様からの「ありがとう」をたくさん頂けるように、皆様のパートナーでありたいと日々頑張っています。



北近畿支店

〒620-0856 京都府福知山市土師宮町1丁目101
TEL:0773-27-4809(代表)
FAX:0773-27-6541

